

教材名：校歌にこめた思い	
主題名：よりよい学校を築くために	内容項目：C（16）よりよい学校生活、 集団生活の充実

- 1 **ねらい** 先生や学校の人々への敬愛を深め、みんなで協力し合いよりよい校風をつくらうとする心情を育てる。

## 2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
-----------------------

◇ **これまで校歌を歌っていた時の気持ちを振り返る。**

- ① これまで校歌をどのような気持ちで歌っていましたか。
- ・何も考えないで歌っていた
  - ・歌詞を間違えないように、大きな声で歌っていた

◇ **教材を読んで話し合う。**

- ② お父さんはなぜ今でも校歌を歌えるのでしょうか。
- ・6年間歌い続けてきたから
  - ・歌詞の意味が分かって、いい歌だと思うようになったから
  - ・今でも校歌が好きだから

◇ **自校の校歌を提示し、校歌について話し合う。**

- ③ 私たちの学校の校歌を見てみましょう。いつ、誰が作ったものでしょうか。
- ・〇年だから、今から△年前にできた おじいちゃんも歌ったんだな
  - ・作詞は〇〇さんって書いてある どんな人なのかな
- ④ 私たちの学校の校歌には、どのような思いが込められているのでしょうか。
- ・心も体も元気に強くなってほしい
  - ・高い望みや夢を果たしてほしい
  - ・この学校のよいところを受け継いでほしい

◇ **校長先生から話を聞き、今日の授業で感じたことや考えたことを聞く。**

- ・これからは校歌に込められた思いを感じながら歌っていきいたいな
- ・校歌を大切にだけでなく、この学校の校風を守っていきいたいな
- ・ますます自分の学校が好きになった

◇ **歌詞に気を付けながら、自分たちの校歌を聞く（歌う）。**

## 3 指導上の留意点及び工夫

- ・③では、自校の校歌をワークシートに記入したり、描かれた風景や込められた思いについて考えられるような写真資料などを用意したりするとよい。
- ・校長以外に地域の人や保護者をG Tにする方法も考えられる。
- ・校歌を大切にしようとするにとどまらず、よりよい校風を作るための態度を育てたい。

教材名：校歌にこめた思い	
主題名：よりよい学校を築くために	内容項目：C（16）よりよい学校生活、 集団生活の充実

- 1 **ねらい** 先生や学校の人々への敬愛を深め、みんなで協力し合いよりよい校風をつくらうとする心情を育てる。

## 2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

### ◇ 校歌はどんな時に歌われるのかを考える。

- ① 校歌はどんな時に歌いますか。
- ・入学式や卒業式などで歌う
  - ・学期の始まりや終わりとかの区切りで歌う

### ◇ 教材を読んで話し合う。

- ② 学校の校歌にはどのような思いが込められていると思いますか。
- ・子どもたちへの励ましのメッセージ
  - ・この学校のよさを受け継いでいってほしいという思い

### ◇ 自校の校歌を提示し、込められた思いや願いについて話し合い（グループ）、自分との関わりについて考える。

- ③ 私たちの学校の校歌には、どんな思いが込められているのでしょうか。
- ・「〇〇」という言葉が入っているから、「△△」という思いが込められていると思う
  - ・「□□」という言葉には、「▽▽」という願いが込められていそう
- ④ 校歌に込められた思いや願いは、自分にとってどんな意味があるのでしょうか。
- ・校歌に込められた思いを知ったから、これからもこの学校のよいところを受け継いでいきたい
  - ・歌詞の「〇〇」の部分は、委員会活動での取組につながっていると思う 校歌に込められた願いを受け継ぐためにも頑張りたい
  - ・家族や友だち、先生のおかげで成長できていることを改めて感じた

### ◇ 自校の校歌を歌う。

## 3 指導上の留意点及び工夫

- ・③では、グループごとに校歌の歌詞が拡大された模造紙を配付し、そこに自分の考えを書き込んでいくようにする。グループで意見を出し合った後、全体交流を行う。
- ・④では、③で出された意見と各自の学校生活とのつながりを想起させ、校風をつくらうたり守ったりしているのは自分自身であることや、自分の役割を自覚し責任を果たす大切さに気付かせるとよい。
- ・終末では、地域の人や保護者をGTとして招くことも考えられる。また、「私たちの道徳」P162～163を読んだり、校歌をBGMに自校の様々な写真を提示したりすることで、自校の校風やよさを想起させることもできる。